

町会創立30周年記念誌

30年の あゆみ



函館市 北美原町会

町会創立30周年を迎えて



北美原町会
会長 池 亀 睦 子

北美原町会創立30周年を、町内会員の皆様と共に迎えました事、心よりお慶び申し上げます。

はじめに、記念誌及び創立の節目に際し、関係各位のご協力とご支援に厚く御礼申し上げます。

さて、当町会は市内でも有数の団地となった平成2年に早急な町会の必要性が望まれ、数名の有志の方で幾度となくミーティングを重ね、同年の10月27日に臨時総会を開催し、函館市で142番目となる美原台町会として活動を開始されています。

平成9年には、活動の拠点である会館を設置。平成12年に町名変更に伴い「北美原町会」と改称。地域のコミュニティ推進のために「明るく住みよい街づくり」のスローガンのもと、先人の役員の方々が会員の皆様の理解と協力を得ながら一歩ずつ取り組まれ、今日があると認識しております、改めて敬意を表したいと思います。

また、町会の歴史を語る上で、今年で事務職28年となった渡辺祥子さんの尽力は誰もが知るところであり、町民を代表して心より感謝を申し上げます。

私自身は、平成3年に自然豊かなこの地に住むことになり、町会の行事に参加しては楽しそうに帰宅する子供達の様子にいつも感謝をしておりました。

縁あって、平成23年に女性部長となり、平成25年4月に長年ご活躍いただきました竹林前会長よりバトンタッチを受け、3人目の会長の任を拝し今年で8年目となりました。

創立当時は、居住世代も若く子供たちも多く街に賑わいがございました。しかしながら、時が過ぎ、少子・高齢化の進展は当町会に於いても厳しい現実であり、年々町会行事への参加が減少傾向にありました。そこで、役員の皆様の豊かな発想を生かし、企画に工夫をする中でここ数年参加者が増えはじめ、例えば昨年は夏祭りの最後の抽選会で景品が不足するほど会場に来てくださいました。

「楽しかったよ」との声や、会場内で住民同志が笑顔で交流されている様子は、次の町会活動への活力となります。

今私達は、「不要な外出はさける」「三密」「ソーシャルディスタンス」など、誰もが経験した事のない新型コロナウイルス感染予防と向き合っています。

友に会えず人間関係が希薄になり、孤立化が懸念されはじめています。ゴールの見えない日々不安も多い事と思いますが、厳しい冬も必ず春がきます。

最後になりますが、地域の共生社会の構築が望まれていることから、支え合う基盤が強まっていくよう地道に町会活動に取り組んで参ります。

今後も北美原町会へのご指導、ご協力・ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

祝 辞

函館市長

工 藤 壽 樹



このたび、北美原町会が創立30周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

また、日頃から、市政の推進に温かいご支援、ご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

貴町会は、昭和61年から始まった亀田中野地区での大規模な宅地造成に伴い、同地区の人口が急速に増加するなか、地域の方々のご尽力により、平成2年に会員数570世帯の「美原台町会」を設立し、平成12年に「北美原町会」に改称され、現在では1,000世帯超を擁する町会へと発展されております。

また、設立当初から、公共交通機関の乗り入れ、児童公園の整備や交通信号機の設置など、住民生活の基盤となる地域の諸問題の解決に取り組まれ、さらに、平成9年には町会の活動拠点となる町会会館を建設されるなど、地域コミュニティの充実にご尽力されてきました。

その後も、「明るく住みよい街づくり」をスローガンに、住民福祉の増進をはじめ、防犯、防災、交通安全、環境整備や青少年の健全育成などの様々な活動に取り組んでこられた歴代会長をはじめ役員、町会関係者の皆様のご努力に対し、心から敬意を表する次第であります。

近年、少子高齢化、単身・核家族世帯の増加や個人の価値観の多様化などにより、住民同士の関係が希薄化するなど、地域コミュニティの機能が弱まり、地域課題への対応が難しくなっており、とりわけ地震、豪雨などの自然災害や、子どもや高齢者が被害にあう犯罪も多発しているなか、地域での支え合いや見守りなど、地域コミュニティの重要性が再認識されており、その中核を担う町会への期待はますます高くなっているところであります。

このようななか、本市では、将来に向けて安定した町会運営が持続できるよう、町会連合会やまちづくり団体など様々な分野の方々に構成する函館市町会活性化検討会議を昨年立ち上げ、町会の活性化に向けた検討を進めております。

また、学校と地域住民の皆様が力を合わせ地域一帯となって特色ある学校づくりを進めるコミュニティ・スクールをすべての市立学校に導入したほか、市内10か所に設置された地域包括支援センターの機能を拡充した福祉拠点づくりに向けた検討を進めるなど、町会をはじめ地域における様々な活動を展開している各団体が連携し、地域全体で支え合う社会の実現に向けて取り組んでいるところでありますので、引き続きご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

北美原町会におかれましては、より一層皆様の絆を深め、町会活動を充実され、この30周年記念誌に記された輝かしい歴史と伝統に新たな歴史が重ねられますことを、心から祈念申し上げ、お祝いのことばといたします。

北美原町会創立30周年に寄せて ———— ～会館建設の思い出～

若葉会 前会長 友 善 寛

平成五年四月一日、私は函館市民になった。(住宅は平成元年に現在地に確保)これからは町会の方々にお世話になるだろうと思い、町会の定例総会に出席した。議事の最後に、新会員の自己紹介があり、私は、「毎日が日曜日の友善です、よろしくお願いします」と。

次の日、突然竹林会長さんが自宅に來られ、「毎日が日曜日とのこと、町会の役員をお願いしたい」と。「私で良ければ」と答えた。仕事は交通安全部長と防犯部長の二つも。

早速、交通安全協会に出向き、交通安全旗を注文、自分の車にハンガーを取り付け、竹ざお、針金、ペンチを持ち、町内四十ヶ所に取り付けた。旗は風に弱く、三ヵ月くらいで取り替えなければならず、けっこう大変だった。山本寛さんに助けてもらい、ありがたかった。

防犯部長時代の思い出は、市内でいち早く青色燈パトロールカーを導入したこと。月に何回か町内を巡回する。そうすることでドロボーさんが「あの町会はヤバイ」と思うのだそう。

また、防犯部長ということで「少年補導員」をやるはめに。少年補導員の仕事は、月に一、二度、夜巡回に歩く。主に長崎屋、イトーヨーカ堂、パチンコ屋等々、当時中学生が荒れていて、中学生が堂々と学生服を着たまゝ、タバコを吸っていた。「学校は?」「名前は?」と聞くと、言うはずはない。赤川交番に連絡し、次の巡回へ。

防犯協会は会議の多い組織だった。おかげで多くの方々と知り合うことができた。

平成七年役員会の議題に「民生委員選出」があり、私が推薦された。民生委員の仕事は多々あり、幼児から高齢者までが対象で、美原台はそれなりに住居をかまえていたので、私は特に高齢者の安否確認に重点を置き活動した。月に一、二度、高齢者宅を訪問し、「元気ですか?」「何していますか?」と、返ってくる答えは「新聞を読んでいます」「テレビを見ています」「孫の世話をしています」が多かった。私は何とかしてこの人たちを外に出してやりたい、月に一度でもいいから「集まっておしゃべりをしたりする場所がほしい」と思っていた。

私は、役員会で会館の建設を提案した。役員会の皆さんも同じことを考えていたようで、一気に会館建設の機運が高まった。

町民のアンケートの結果は、80パーセント以上の方々が賛成だった。当時は、スーパーカワシロの二階の一角を借り、事務室、役員会を開いていた。早速、実行委員会を立ち上げ、空き地、空き家を探し始めた。しかし、なかなか見つからなかった。美原台に農地が二ヵ所、竹林会長がアタックしたが、だめだった。

そうしたある日、突然、竹林会長から電話が来た。「友善さん、いい物件がある、すぐ来て!」私の出向いた先は、今のこの会館だ。この店は、住宅に使う「クロス店」で、平成八年は道商さんの美原台の宅地造成は終わりに近く、クロス店は任務を終え、他社にすでに売られていた。



増改築前 クロス店

すぐに役員が集められ協議する。「増改築すれば何とか会館として使えるのではないか」ということになり、竹林会長の粘り強い要請が実り、譲ってもらうことになった。

増改築の設計は赤坂竹雄さんが、金銭の支払い計画は銀行関係に明るい対馬さんが担当、準備が整い、臨時総会の了承を得た。作業は順調に進み、会館は十二月に完了した。

平成九年一月、美原台会館がオープンした。函館市の会館建設助成金、八百万円が平成八年から一千万円に増額されたことも幸運だった。銀行の支払いも順調に進み、当初十年で支払い終了することにしていたが、町会の皆さんの温かいご協力で七年で完了した。すばらしい美原台の方々、ありがとう。

さて、民生委員の時の話に戻ろう。

「集まる場所がほしい」「おしゃべりする場所があればいい」と思っていた場所が出来た。今度は高齢者の方々の組織を作らねばならないと考えた。斉藤武雄さんを実行委員長になってもらい、知人数人と実行委員会を立ち上げ、アンケートを取ったり、近くのクラブから会則を集め、準備に入った。

幸いクラブが出来たら加入すると答えてくれた人が約九十名にのぼり、平成九年四月、発表式を兼ねた総会を開き、役員人事も予定された方々に就いてもらい、クラブ名も「美原台高齢者クラブ」と決まる。

さらに〇〇会と名前をつけなければならず、赤坂竹雄さんの「これからの余生を若々しく生きていきたいので『若葉会』としたらどうだろう」と提案され、満場一致で賛成され、「美原台高齢者クラブ若葉会」となり、すばらしいクラブが誕生した。(函館で一番最後に出来たクラブである。)

町会創立三十周年を迎えるに当たり、会館建設の役員の一人として参加させていただいたことを本当に嬉しく思うと同時に、当時を懐かしく思い出しています。

池亀会長をはじめ、役員の皆さん、そして北美原町会の方々の若葉会に対し、温かいご支援とご厚情をたまわり、心から感謝申し上げます。

若葉会の会員がそれぞれのサークルで活発に活動ができるのも、会館が建設されたからで、本当に良かったと嬉しく思っています。

結びに、池亀会長をはじめ、町会の皆様のご健勝とご多幸を、そして北美原町会の益々のご繁栄をご祈念申し上げ、町会創立三十周年のお祝いの言葉といたします。



増改築後 町会館



若葉会 総会

「30年の歩み」に寄せて ————— 初代 副会長 神 さつき

北美原町会が30周年を迎え、今までの歩みを振り返り、多くの役員や町民の方々のご尽力を思い出しました。

昭和63年7月「太陽の街美原台ニュータウン」に引っ越して来ました。11番目の入居で周りは畑と牧場があり、自然の多い所だと感じました。しかし、1ヶ月後には100件以上の入居があり、北美原小学校はパンク状態になるほどでした。

私は近くの商店でアルバイトを始め、各家庭を訪問するようになる中「市の広報も来ず、ゴミの収集日もわからない、タクシーや宅配便も住所だけではわからず困っている」との声を耳にし、商店の仕事にも役立つと思い入居者にゴミ収集の予定、タクシー会社や近くの病院の電話と住宅地の地図を配布しました。タクシー会社、宅配便にも地図記号を利用してもらうようお願いし、番地と記号で届くようになりました。

しかし、町会の必要性を感じ美原、赤川両町会に申し出ましたが2年で800世帯を超えるので町会設立を提案され、町会発足の運びとなりました。初代会長大森さん、副会長対馬さん、長谷川さん、事務局の赤坂さんとで準備に取り掛かり、「道商」の現地事務所を借りて準備委員会が発足しました。会則、会費、役員などを決め、第一回町会総会を開き多くの町民のお手伝いをいただき、美原台町会を設立しました。事務所もなく多難な船出でした。

町民のコミュニケーションが大切と盆踊り会を現ローソン駐車場の空き地で開催し、その後スーパーカワシロの協力があり、現在の盛大なお祭りまでになりました。

お花見、盆踊り、新年会、子供達はラジオ体操会、夏休み工作教室、冬の雪遊びなど多くの町会行事が行われるようになりました。町会運営上会館の必要性があり、会館購入の運びとなりました。全町民の協力で2500万円以上の借入金を10年の予定が7年で返済することができました。

会館が出来、敬老のお祝い会、文化祭、入学お祝い会、女性部、わかば会の活動、各種行事などが会館で行われるようになりました。800世帯を超えるころにはバスの乗り入れの要望が多く寄せられ、何度も函バスとの話し合いがもたれ、町会として利用客数などを調べ団地内にバスが乗り入れとなり、後にリングバスも運行となり便利になりました。

その後、住所も亀田中野町から北美原に変更されました。町名の変更には市の考えと町民の思いが一致せず「北美原」か「美原台」かで全戸アンケートを取り、「北美原」となり、町会名も「美原台」から「北美原」に変わりました。美原台町会として発足し設立時のことを思い出すと「美原台」の名前が消えることに寂しさを感じました。

現在は池亀会長を中心に町会が31年目の歩みを始めます。近年は少子高齢化が町会内でも進み、役員のなり手が少なくなり町会運営も大変です。多くの若い方が町会運営に関わっていただきたいと願っています。今年はコロナで町会行事も中止となり残念でなりません。来年は各行事、特に子供から大人まで楽しみにしている夏まつりが行われるようにと願っています。

美原台町会誕生の経緯とその後

当町会は、昭和61年10月当時の道商建設(株)により、「太陽の街美原台ニュータウン」という名称で第1期宅地造成が完了し、約576戸の住宅が建設されました。更に2期工事、3期工事と継続され平成4年には、約1200戸の宅地造成が予定され急速に新興住宅化が進む中これに合せ、早急な町会の必要性が望まれ、数名の有志の方々により、平成2年5月第1回準備委員会が発足され、この中で、自治会名部会、規約部会及びセレモニー部会の3部会を成立させ、幾度となく内部ミーティングを重ねた努力の結果、約半年後の10月8日、美原台町会の設立にこぎ着けるとともに、10月27日には、臨時総会を開催し、役員人事、事業計画等が決定されて町会の活動を始動しております。また、当時はこの宅地造成によって道路、建物その他全てが新しく建設された市内でも有数の団地として、また函館市内124番目の新しい町会として誕生しました。

昭和61年10月	道商建設(株)による「美原台ニュータウン」 第1期宅地造成工事が完了(約576戸の住宅が建設) 第2期、第3期宅地造成工事を継続 (平成4年には1200戸予定)
平成 2年 5月	数名の有志により、第1回美原台町会設立準備委員会を発足させ、早急に町会設立のため、幾度となく内部ミーティングを重ねる。
平成 2年10月	美原台町会設立(8日)に至り、臨時総会開催(27日)～役員人事、事業計画が承認され町会の初期活動を開始
平成 3年	子供を対象とした新入学児童お祝い会、夏休みラジオ体操会、盆踊り会のほか、資源回収、新年交礼会を実施
平成 5年	世帯数の増加により、北4区、南6区新設
平成 6年	町内5ヶ所の公園に町会掲示板を設置 婦人部が主催し、赤川水源地で初めての花見会を実施
平成 7年	世帯数の増加に伴い、南7区を新設し、北1区7班を増やす 町会管理の街路灯に番号表示
平成 7年 5月	創立以来、町会役員の住宅や道商のプレハブ事務所を借りて活動、その後、カワシロ中野店オープンと同時に、カワシロ社長のご厚意で従業員休憩室を事務所として提供頂き活動していたが、町会の成長とともに活動が活発となり、必然的に独立した会館建設の気運が高まり平成7年度定期総会で会館建設計画が承認され、美原台町会会館建設特別委員会が発足(29日)し、その委員会が隣接する数人の地主と交渉するも、合意を得られず。
平成 8年 4月	平成8年度定期総会(29日)～町会会館の建設にかかわる件について審議され、「会館建設積立金月額300円」が決定

- 平成 8年 5月 美原台メイン通りに適当な店舗売却の話があり、会館建設特別委員会で検討した結果、町内会館建設に必要な土地の取得は困難な状況から、この店舗を購入、改装して会館として利用したいとの考えに立ち、臨時総会(29日)を開催、賛否のアンケートの結果、店舗物件現会館の購入が約の80%賛同を得たその後、早速取得についての手続きや改装計画をたて、市に会館建設補助金交付申請書を提出等の作業を進めた
- 平成 8年10月 会館補助金(1,000万円)の決定通知を受ける。
道商建設と増改築工事の契約書を交わす
- 平成 8年11月 会館建設確認許可証が届き(12日)、防災関係資料提出、
増改築工事の着工(20日)
- 平成 8年12月 新会館工事完了(20日)、市工事完了検査受(24日)
消防検査(26日)、会館増改築工事補助金実績報告書提出(27日)
- 平成 9年 1月 市検査で会館完成(8日)、町会事務所移転(28日)
- 平成 9年 3月 会館ご披露(2日)～市民部、近隣町会長、小中学校長、金融・工事関係者等を招待、会館落成祝賀会(9日)～町民中心



- 平成 9年 4月 会館の貸館を開始(1日)、町会活動の拠点として、各種会合、研修、サークルの場、コミュニケーションの場として活用
※美原台町会高齢者クラブ誕生(3月18日設立総会)
会員数80余名、例会にてクラブ名を「若葉会」に決定
- 平成10年 7月 住居表示の変更(1日) 亀田中野町から北美原1丁目～3丁目へ
- 平成11年 4月 旧赤川町中野区(亀田中野自治会74世帯)が編入、南8区新設
- 平成11年 8月 「盆踊り会」の名称を「港踊り会」に改め実施
- 平成12年 4月 平成12年度定期総会開催～創立10周年記念事業及び記念事業終了後、町会名を「北美原町会」と改称することを承認
- 平成12年 9月 美原台町会10周年記念式典祝賀会開催(29日 ホテルさかえ)



平成12年10月

町会名を「**北美原町会**」に改称(1日)

平成13年 8月

中野川6号橋が完成。町会として同所に信号機の設置を要望するも、公安委員会の調査の結果、当分の間設置は無理とのこと。



中野川6号橋新設工事

平成15年 8月

中野川6号橋の開通による交通量の増加に伴い、「港踊り会」会場をカワシロチェーン中野店(現ローソン北美原店)駐車場から亀田中野第5街区公園(「兼用公園」)に変更して実施

平成16年 7月

亀田中野第5街区公園(兼用公園)に地上8mのネット、30mの防護さく、街灯等の設置がされる

平成16年 9月

例年、行われていた長寿者(75歳以上)への「敬老お祝い会」は、対象者の人数及び町会館の都合などにより記念品の贈呈のみへ変更

平成19年 6月

毎月15日を防犯の日として「青色灯防犯パトロール」を実施

平成22年10月

北美原町会創立20周年記念祝賀会の開催(24日 五島軒本店)



平成24年 4月

AED(自動体外式徐細動器)を町会事務所に設置

平成25年 1月

町会館の玄関、階段室(非常階段)、物入れの増改築工事完了

平成25年 4月

新町会会長に池亀睦子氏が就任、前会長の竹林良雄氏は相談役となる

平成25年 8月

「港踊り会」の名称を「夏まつり」に改め実施

平成26年 4月

亀田中野第四号児童公園の遊具一式が完成

平成26年 6月

街路灯のLED化 北美原2丁目23から開始

平成28年 3月

北美原第3街区公園の遊具(すべり台)完成

平成29年

街路灯LED化 北美原1丁目~2丁目完了

平成30~31年

街路灯LED化 北美原3丁目完了

令和元年

北美原3丁目30番に13区画の新規宅地造成、併せて「北美原第4街区公園」が新設され、13区画中4戸新築、北4区1班へ新規加入



池亀会長と竹林前会長

令和 2年

新型コロナウイルス感染拡大防止のため町会諸活動が自粛となり、「夏まつり」「夏休みラジオ体操」「夏休みお楽しみ会」「文化祭」「リンゴ狩」「老人施設見学会」等の各行事が中止となる

●主な町会活動・年間行事

4月	・定例役員会 ・定期総会 ・資源回収 ・春の交通安全街頭指導 ・町内一斉春の清掃活動 ・青色灯パトロール ・女性部タオル体操
5月	・お花見会 ・資源回収 ・「緑の羽根」街頭募金活動 ・春の健康ウォーキング ・青色灯パトロール ・女性部タオル体操
6月	・定例役員会 ・資源回収 ・女性部研修会 ・女性部タオル体操 ・青色灯パトロール ・広報紙発行
7月	・定例役員会 ・夏休みラジオ体操会 ・夏まつり ・資源回収 ・女性部タオル体操 ・青色灯パトロール
8月	・夏休み子どもお楽しみ会 ・資源回収 ・女性部タオル体操 ・青色灯パトロール
9月	・定例役員会 ・敬老お祝い記念品贈呈 ・資源回収 ・女性部タオル体操 ・青色灯パトロール ・広報紙発行
10月	・定例役員会 ・町内秋の一斉清掃活動 ・資源回収 ・ちぎり絵教室 ・「赤い羽根」街頭募金活動 ・女性部タオル体操 ・青色灯パトロール
11月	・定例役員会 ・町民文化祭 ・児童館餅つき会 ・女性部タオル体操 ・秋の健康ウォーキング ・女性部施設見学 ・青色灯パトロール ・資源回収
12月	・定例役員会 ・フラワーアレンジメント教室 ・除雪機講習会 ・女性部タオル体操 ・青色灯パトロール ・広報紙発行 ・資源回収
1月	・冬休み子どもお楽しみ会 ・町会新年交礼会 ・資源回収 ・女性部タオル体操 ・青色灯パトロール
2月	・定例役員会 ・資源回収 ・女性部タオル体操 ・青色灯パトロール ・広報紙発行
3月	・定例役員会 ・新入学児童お祝い会 ・女性部タオル体操 ・女性部納会 ・青色灯パトロール

写真で振り返る北美原町会



H6.7 ラジオ体操 (兼用公園)



H29.7 ラジオ体操 (兼用公園)



H15.8 夏休みお楽しみ会 (北美原小学校)



H15.11 冬休みお楽しみ (町会館)



H18.1 冬休みお楽しみ会 (兼用公園)



H27.8 夏休みお楽しみ会 (函館牛乳)



H28.8 夏休みお楽しみ会 (北海道ガス函館港工場)



R元年.8 夏休みお楽しみ会カールレイモン本社工場 (鈴蘭丘町)



H8.9 敬老お祝い会 (ホテルオークランド)



H9.9 敬老お祝い会 (町会館)



H14.9 敬老お祝い会 (町会館)



H15.9 敬老お祝い会 (町会館)



H11.3 新入学児童お祝い会 (町会館)



H20.3 新入学児童お祝い会 (町会館)



H30.3 新入学児童お祝い会 (町会館)



H31.3 新入学児童お祝い会 (町会館)



H27.1 新年交礼会 (五島軒)



H31.1 新年交礼会 (五島軒)



H15.5 お花見会 (笹流れダム公園)



H24.5 お花見会 (笹流れダム公園)



H19.7 女性部 静観園散策とフルーツ狩



H26.5 女性部 春の研修 (恵山)



H28.12 女性部 フラワーアレンジメント



H30.6 女性部 健康体操教室



H6.8 盆踊り会 (カワシロ駐車場)



H8.8 盆踊り会 (カワシロ駐車場)



H11.8 港踊り会 (カワシロ駐車場)



H30.7 夏まつり (兼用公園)



H30.7 夏まつり (兼用公園)



R元年.7 夏まつり (兼用公園)



H18.11 文化祭 (町会館)



H26.11 文化祭 (町会館)



H30.11 文化祭 (町会館)



R元年.11 文化祭 (町会館)



H7.10 観楓会 (恵山)



H12.10 観楓会 (ちゃっぷ林館)



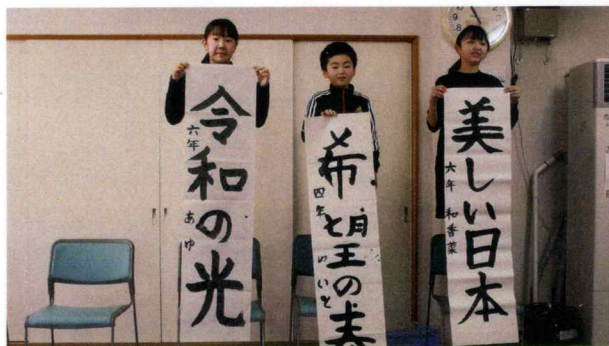
H22.10 防災訓練 (兼用公園)



H26.4 春の清掃活動



H30.1 毛筆に親しむ会



H31.1 毛筆に親しむ会



H30.1 リンゴ狩



H31.4 交通安全街頭指導

●町会構成員 / 町会加入世帯数の推移

年 次	世帯数	年 次	世帯数	年 次	世帯数
平成 2年	570	平成13年	1,135	平成24年	1,127
平成 3年	700	平成14年	1,135	平成25年	1,117
平成 4年	720	平成15年	1,135	平成26年	1,115
平成 5年	868	平成16年	1,135	平成27年	1,104
平成 6年	967	平成17年	1,135	平成28年	1,125
平成 7年	1,104	平成18年	1,135	平成29年	1,086
平成 8年	1,060	平成19年	1,135	平成30年	1,067
平成 9年	1,060	平成20年	1,130	平成31年	1,070
平成10年	1,060	平成21年	1,140	令和 2年	1,060
平成11年	1,134	平成22年	1,120	(各年4月1日現在)	
平成12年	1,135	平成23年	1,126		

●町名別 / 町会・自治会区域

町 名	区 域	町 会 名
北美原1丁目	全域(下記を除く)	北美原町会
	1番から10番、11番の一部、17番の一部	石川町会
	18番の一部、19番の一部、29番の一部	
北美原2丁目	全域(下記を除く)	北美原町会
	1番、2番の一部	石川町会
北美原3丁目	全域	北美原町会

※函館市ホームページより

●町名別 / 人口の推移

町 名	平成15年	平成20年	平成25年	令和 2年
北美原1丁目	1,018人	1,135人	1,236人	1,210人
北美原2丁目	1,686人	1,629人	1,531人	1,422人
北美原3丁目	1,342人	1,269人	1,191人	1,108人
合 計	4,046人	4,033人	3,958人	3,740人

(各年1月末現在の住民票基本台帳による人口)

※函館市ホームページより

●組織の変遷

平成2.10 [美原台町会]	(1990) <《30年の動き》> (2020) ----- H10.7住居表示の変更【亀田中野町から北美原へ】 12年 町会名変更 ----->	令和2. 4 [北美原町会]
会 長	----->	会 長
副 会 長	----->	副 会 長
事 務 長	----->H4.4廃止	— — —
幹 事	---->H3.4廃止	— — —
監 査 役	----->	監 査 役
— — —	---->☆H3.4新設 ----->	相 談 役
土 木 部	---->H4.4環境部と併合	— — —
総 務 部	----->	総 務 部
— — —	☆H19.5新設 ->	会 計 部
広 報 部	----->	広 報 部
電 灯 部	-----> H13.4街灯部に改称 ----->	街 灯 部
衛 生 部	----> H4.4環境部に改称 ----->	環 境 部
— — —	☆H8.4新設 ----->	保健衛生部
交 通 部	・H5.4 交通防犯部として統合、 <H.11.4交通部、防犯防災部に分割>	交 通 部
防 犯 部		防犯防災部
文 化 部	----->	文 化 部
婦 人 部	-----> H11.4女性部に改称 ----->	女 性 部
青 少 年 部	----->	青 少 年 部
福 祉 部	----->	福 祉 部
北 1 ～ 3 区	-----> H5.4北4区新設 ----->	北 1 ～ 4 区
南 1 ～ 4 区	---> ・H3.4南5区 ・H5.4南6区 ・H7.4南7区 ・H11.4南8区新設 ----->	南 1 ～ 8 区

(11部7区)

(12部12区)

●歴代役員

(敬称略)

役 職	氏 名 平成2.10	《<<役員30年の動き>>》	氏 名 令和2.6
会 長	大森 徳従	・大森徳従(H2.10~3.3) ・竹林良雄(H3.4~25.4) ・池亀睦子(H25.4~現在)	池亀 睦子
副 会 長	竹林 良雄 対馬 隆好 神 さつき	・竹林良雄(H2.10~3.3) ・対馬隆好(H2.10~18.1) ・神さつき(H2.10~21.4) ・長谷川克也(H3.4~5.10) ・笹森武雄(H7.4~15.4) ・佐々木浩光(H15.4~25.4) ・佐藤昭之進(H19.4~25.4) ・高橋佳大(H21.4~31.4) ・堀内達夫(H25.4~現在) ・浅原達也(H31.4~現在)	堀内 達夫 浅原 達也
(事 務 長)	長谷川克也	・長谷川克也(H2.10~3.3) ・斉藤武雄(H3.4~4.3)	—
(監 事)	斎藤 武雄 酒谷喜久郎	・斎藤武雄(H2.10~3.3) ・酒谷喜久郎(H2.10~3.3)	— —
監 査	峰 義孝	・峰 義孝(H2.10~4.3) ・斉藤武雄(H4.4~16.4) ・笹森武雄(H3.4~7.3) ・岩城静夫(H7.4~13.3) ・赤坂武雄(H13.4~21.4) ・鈴木 茂(H17.4~23.4) ・佐藤昭之進(H21.4~25.4) ・伊藤正夫(H23.4~現在) ・金石和哉(H25.4~29.4) ・折戸 久(H29.4~30.4) ・下山 孝(H30.4~現在)	伊藤 正夫 下山 孝
相 談 役		・大森徳従(H3.4~13.3) ・竹林良雄(H2.5.4~現在)	竹林 良雄
(土 木 部 長)		・松谷健治(H2.10~3.3) ※H4.4環境部と統合	—
総 務 部 長	笹森 武雄	・笹森武雄(H2.10~3.3) ・酒谷喜久郎(H3.4~3.9) ・赤坂竹雄(H3.11~13.3) ・佐藤昭之進(H13.4~15.4) ・対馬隆好(H15.5~19.1) ・仲野政昭(H19.2~21.4) ・高橋佳大(H22.3~23.4) ・岡田孝二(H23.5~24.4) ・高橋佳大(H24.5~25.4) ・笹島則男(H25.5~現在)	笹島 則男
総 務 副 部 長		・佐藤昭之進(H15.5~19.4) ・早田勝(H28.4~30.3)	
会 計 部 長		・堤俊克(H19.5~20.9) ・仲野政昭(H20.10~21.4) ・佐々木浩光(H22.3~23.4) ・岡田孝二(H23.5~24.4) ・佐々木浩光(H24.5~25.4) ・堀内達夫(H25.5~現在)	堀内 達夫
広 報 部 長	佐藤 佳明	・佐藤佳明(H2.10~6.3) ・柴田捨次郎(H5.9~7.3) ・伊藤正夫(H7.4~11.3) ・金石和哉(H11.4~25.4) ・影井健一(H25.5~現在)	影井 健一
(電 灯 部 長)	木場 勇	・木場 勇(H2.10~4.3) ・峰 義孝(H4.4~13.3) ※H13.4~電灯部→街灯部に改称	—
(電 灯 副 部 長)		・笹島則男(H7.4~13.3)	—

街 灯 部 長		・笹島則男(H13.4～現在)	笹島 則男
街灯副部長		・峰 義孝(H13.4～23.9) ・高橋佳大(H31.6～R2.3)	
(衛 生 部 長)	小田島弘美	・小田島弘美(H2.10～4.3) ※H4.4環境部に改称	
環 境 部 長		・小田島弘美(H4.4～6.3) ・山本 寛(H6.5～8.3) ・鎌田文雄(H9.4～10.10) ・杉本敏男(H11.3～19.4) ・仲野政昭(H19.5～20.3) ・作田睦男(H20.10～現在)	作田 睦雄
環 境 副 部 長		・蓑島正規(H31.5～現在)	蓑島 正規
保健衛生部長		・山本 寛(H8.4～16.4) ・磯部吉邦(H16.5～19.1) ・井上紘一(H19.2～現在)	井上 紘一
保健衛生副部長		・菅原 昇(R1.5～2.4)	—
(防 犯 部 長)	岩瀬 幸雄	・岩瀬幸雄(H2.10～4.3) ※H5.4～11.3交通部と統合、交通防犯部に改称、 H11.4→交通部と分割、防犯防災部に改称	—
防犯防災部長		・友善 寛(H11.4～20.3) ・影井健一(H20.4～25.4) ・岡田孝二(H25.5～29.3) ・平山和雄(H29.4～R2.3) ・佐藤 實(R2.6～現在)	佐藤 實
防 犯 防 災 副 部 長		・平野勝徳(H23.5～23.9) ・岡田孝二(H24.5～25.4) ・岡田孝二(H29.3～R2.3) ・屋代 敏二(R2.6～現在)	屋代 敏二
(交通防犯部)		・友善 寛(H5.4～11.3) ※H11.4～交通部と防犯防災部に分割	—
交 通 部 長	村田 正	・村田 正(H2.10～5.3) ・片桐利男(H11.4～13.3) ・菊池 忠(H13.4～19.9) ・西岡 綽(H19.10～20.3) ・白石三雄(H20.4～23.9) ・平野勝徳(H23.10～27.3) ・屋代敏二(H27.4～現在) ※H(5.4～11.3) 交通防犯部に統合	屋代 敏二
交通部副部長		・松岡 弘(H13.4～19.9) ・岡田孝二(H22.3～22.5) ・屋代敏二(H24.5～27.3) ・佐藤實(H28.4～現在)	佐藤 實
文 化 部 長	赤坂 竹雄	・赤坂竹雄(H2.10～3.10) ・伊与田渉(H4.4～8.3) ・下山 孝(H8.4～12.3) ・佐藤昭之進(H12.4～13.3) ・池田 努(H13.4～21.4) ・成田信夫(H21.5～22.2) ・吉田栄一(H22.3～22.4) ・岡田孝二(H22.6～23.4) ・浅原達也(H23.5～R1.5) ・柴田 悟(R1.6～現在)	柴田 悟
文化副部長	伊与田 渉	・伊与田 渉(H2.10～4.3) ・横山 信(H16.5～21.4) ・水口吉四郎(H12.4～15.4) ・吉田栄一(H21.5～22.2) ・佐々木浩光(H25.11～現在) ・柴田 悟(H29.11～R1.5) ・浅原達也(R1.6～現在)	佐々木浩光 浅原 達也

(婦人部)	守山 文子	・守山文子(H2.10~11.3) ※H11.4~婦人部→女性部に部名変更	—
(婦人部副部長)	土谷 幸子 板垣 フミ	・土谷幸子(H2.10~4.3) ・板垣フミ(H2.10~11.3)	—
女性部長		・横山秀子(H11.4~21.4) ・池亀睦子(H23.5~28.3) ・横川京子(H28.4~現在)	横川 京子
女性副部長		・横川京子(H26.5~28.3) ・池亀睦子(H28.3~現在)	池亀 睦子
青少年部長	下斗米英明	・下斗米英明(H2.10~6.3) ・北出喜代彦(H6.4~11.3) ・佐々木浩光(H11.4~15.4) ・高橋佳大(H15.5~21.4) ・本宮庸人(H21.5~22.4) ・仲地有三(H22.6~30.3) ・木村勝広(H30.6~R2.5) ・伊勢谷寿広(R2.6~現在)	伊勢谷寿広
青少年副部長	高田 了	・高田 了(H2.10~6.3) ・伴由宇子(H13.4~16.4) ・久保田素子(H17.5~21.4) ・山本和明(H31.6~R2.3)	
福祉部長	松本 克夫	・松本克夫(H2.10~4.3) ・神さつき(H4.4~8.3) ・手塚美子(H8.4~12.3) ・藤 正夫(H12.4~20.9) ・神さつき(H21.5~28.3) ・木村勝広(H29.3~現在)	木村 勝広
福祉副部長		・角原富雄(H3.4~7.3) ・黒田茂樹(H3.4~7.3) ・脇坂タミ子(H13.4~15.4) ・五十嵐恵子(H15.5~R2.3) ・菅原昭子(R1.5~現在)	菅原 昭子

●区長・副区長

北1区区長	板垣 春枝	・板垣春枝(H2.10~5.3) ・久保田綾子(H5.4~16.4) ・佐々木平馬(H16.5~20.3) ・佐々木正熙(H20.10~23.4) ・板垣春枝(H23.5~R2.3) ・原 登喜子(R2.4~現在)	原 登喜子
北1副区長	今野 勇次	・今野勇次(H2.10~4.3) ・板垣春枝(H5.4~16.4) ・久保田綾子(H16.5~23.4) ・寺田淳一(H23.5~29.2) ・原登喜子(R1.6~R2.4)	
北2区区長	本間 勝次	・本間勝次(H2.10~5.3) ・岩渕真佑美(H5.4~7.3) ・西岡 綽(H7.4~15.4) ・安司睦雄(H15.5~24.9) ・星名聖子(H24.10~29.10) ・東出義則(H30.6~現在)	東出 義則
北2区副区長	岩渕真佑美	・岩渕真佑美(H2.10~5.3) ・岩渕真由美(H7.4~19.9)	
北3区区長	桜井 利光	・桜井利光(H2.10~23.4) ・川嶋明子(H23.5~現在)	川嶋 明子
北3区副区長	平野 勝徳	・平野勝徳(H2.10~23.4)	
北4区区長		・柴田ユキ子(H5.4~7.3) ・鶴田 廣(H7.4~11.3) ・進藤幸市(H11.4~16.4) ・井村邦彦(H16.5~現在)	井村 邦彦
北4区副区長		・柴田ユキ子(H7.4~15.4) ・進藤幸市(H16.5~26.9)	

南 1 区 区 長	亀 谷 光 政	・亀谷光政(H2.10~8.3) ・斎藤幸一(H8.4~11.2) ・千葉 勉(H12.1~15.4) ・福岡ハマ(H15.5~16.4) ・小松裕幸(H16.5~19.1) ・磯部吉邦(H19.2~25.10) ・工藤キヨ(H25.11~現在)	工 藤 キヨ
南1区副区長	川 村 景 通	・川村景通(H2.10~8.3) ・福岡ハマ(H9.4~15.4) ・磯部吉邦(H15.5~16.4) ・福岡ハマ(H16.4~19.9)	
南 2 区 区 長	堀 内 達 夫	・堀内達夫(H2.10~5.3) ・佐藤龍夫(H5.4~6.3) ・小田島弘美(H6.5~20.9) ・里 富雄(H20.10~26.9) ・太田昌大(H26.10~現在)	太 田 昌 大
南2区副区長		・角原富雄(H7.4~11.3) ・角原キヲ(H11.4~20.3)	
南 3 区 区 長	中 村 薫	・中村 薫(H2.10~3.3) ・佐々木三蔵 (H3.4~5.3) ・黒田茂樹(H5.4~7.3) ・林 卓信(H9.4~26.6) ・伊勢谷洋子(H26.7~29.3) ・引間ミヨエ(H29.4~現在)	引 間 ミヨエ
南3区副区長			
南 4 区 区 長	菅 原 勝 幸	・菅原勝幸(H2.10~4.3) ・土谷幸子(H4.4~17.4) ・林 巖(H17.5~19.9) ・館野守弥(H19.10~23.4) ・横山謙一(H23.5~27.3) ・中村正晴(H27.4~現在)	中 村 正 晴
南4区副区長	長 谷 川 環	・長谷川環(H2.10~14.3) ・林 巖(H14.4~17.4) ・後藤一成(H17.5~19.9)	
南 5 区 区 長		・朝倉 薫(H3.4~5.3) ・本間昌司(H5.4~7.3) ・堀内雅光(H7.4~9.3) ・其浦紳二郎(H9.4~現在)	其 浦 紳 二 郎
南5区副区長		・月館一征(H3.4~7.3)	
南 6 区 区 長		・佐川 茂(H5.4~6.4) ・亀田 宏(H6.5~6.10) ・赤坂久子(H6.11~20.3) ・折戸洋子(H20.4~24.5) ・村中ナミ子(H24.6~28.3) ・山本ひとみ(H29.4~現在)	山 本 ひ と み
南6区副区長		・富永克司(H5.4~19.1) ・赤坂久子(H20.4~22.4) ・折戸洋子(H24.6~25.4)	
南 7 区 区 長		・池田喜市(H7.4~17.4) ・常野三枝子(H19.5~現在)	常 野 三 枝 子
南7区副区長		・荒井 論(H7.4~17.4)	
南 8 区 区 長		・巳扇鉄太郎(H11.4~21.1) ・佐藤孝行(H21.2~23.4) ・橋爪 衛(H23.5~29.10) ・酒井厚子(H30.6~31.5)	
南8区副区長		・佐藤昭之進(H11.4~12.3) ・佐藤孝行(H15.5~21.1) ・橋爪 衛(H21.2~23.4) ・星野繁男(H23.5~29.2)	
事 務 職 員		・木場美喜子(H3.4~4.7) ・渡辺祥子(H4.7~現在)	渡 辺 祥 子

住民参加で明るく住みよい街づくりを推進しましょう。

編集後記

北美原町会が発足して、令和2年10月で創立30年を迎えました。

その記念の一つとして、これまでの歩みを記録にとどめ、次のステージへの資料を残しておこうということとなりました。

令和元年12月「北美原町会創立30周年記念実行委員会」を立ち上げ、この会の実行委員が中心となり編集の下作業を開始しました。

手元には、幸いにも創立10周年記念誌「美原台町会10年のあゆみ」をはじめ、総会資料、町会広報紙等の沿革資料が残されており、これが編集のよりどころとなりました。

発足当時の状況は「太陽の街 美原台ニュータウン」という名称で、新興住宅化が急速に進む中、町会設立の必要性を受けて初代会長の大森徳従氏、前会長の竹林良雄氏をはじめとする有志の方々が町会発足の取り組みをはじめ、会館の建設、住居表示の実施による町会名の変更など、その時々の課題に並々ならぬご尽力をされたことが記録に残されております。

これらの貴重な「足跡」の提供並びに町会発足等に携った皆様方のご尽力に対し、深く感謝しております。

限られた時間と資料、そして新型コロナウイルスの影響による制約等の中で、十分に意を尽くせないところもあり、30年史としてはいささか寂しい作りとなってしまいましたが、その時代、時代の流れを少しでも感じていただければ幸いです。

最後に、ご寄稿していただきました皆様、また、本誌刊行にあたりご協力いただいた皆様に心よりお礼を申し上げます。

30年のあゆみ

発行日 令和2年(2020年)10月8日

発行者 北美原町会 会長 池亀 睦子

編集者 041-1807 函館市北美原2丁目12番24号

TEL(0138)47-5523

北美原町会創立30周年記念実行委員会

・委員長 / 堀内達夫

・副委員長 / 浅原達也

・委員 / 笹島則男 影井健一 屋代敏二 柴田 悟

太田昌大 佐藤 實 渡辺祥子

・印刷・製本 / ハコー印刷株式会社

会町原美北
年周30立創
誌念記